

政治資金残りあと

80,426円

情報公開の第一歩 政治資金を見えるようにします。

前回までの残高	71,896円
自己資金	100,000円
寄付 オザキさん、ヤマオカさん	26,000円
印刷代（月刊武松印刷代）	50,334円
交通費（駐車場、燃料代）	14,948円
会場費差額	200円
通信費（携帯電話、郵送費）	51,988円
収支計 03/12/1～04/1/5	9,230円

市政を考える

月刊武松

発行日
04/1/6

第50号

10000部発行

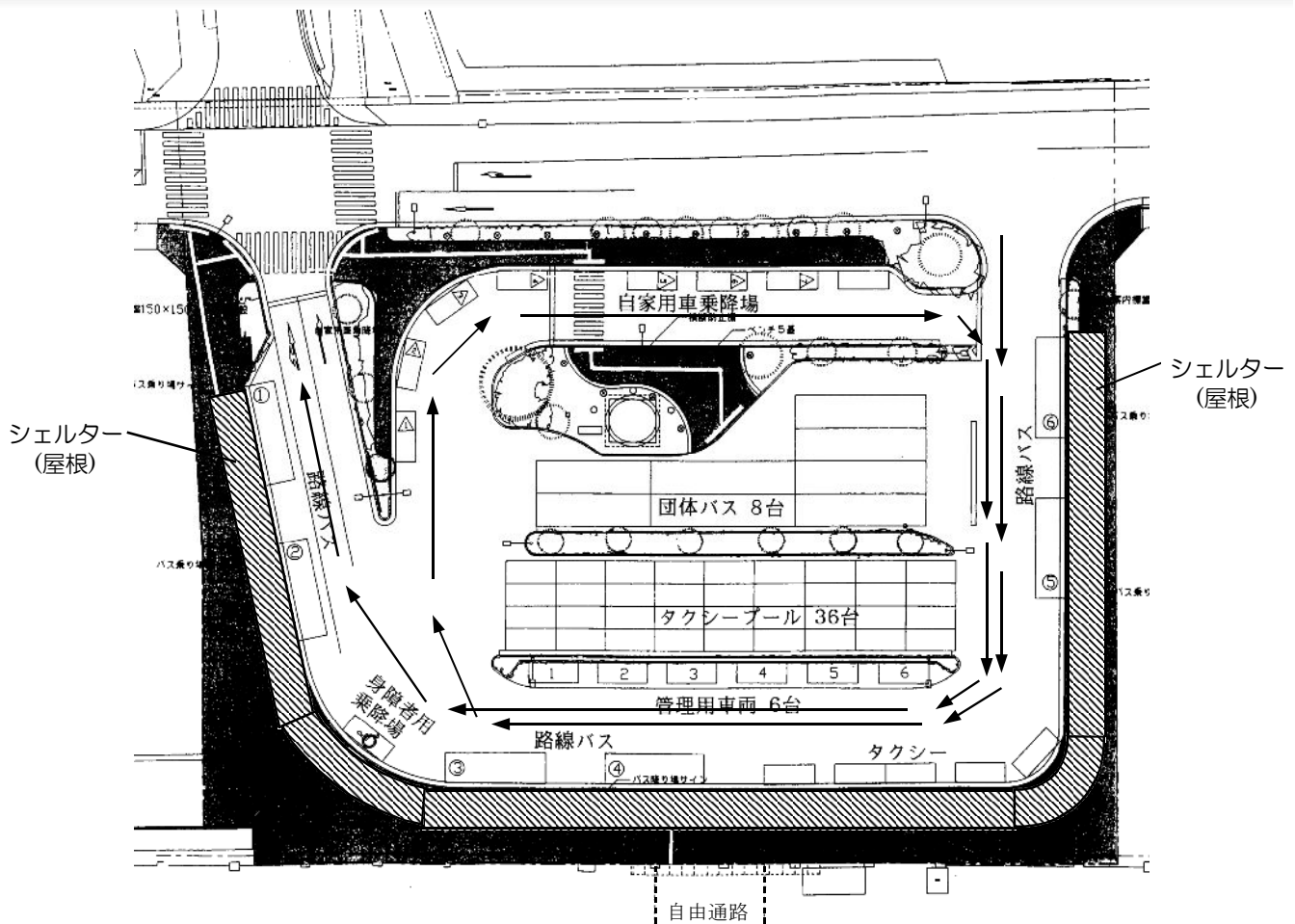
たけまつ ただし

頒布責任者：武松 忠

武松政策研究会

小田原駅西口駅前広場!?

自家用車乗降場ができますが…遠回りに！



■なぜ西口広場の改修が必要か？

現在、小田原駅西口広場の工事が進められています。（3月完成予定）

西口広場の改修が必要になった理由は、東西自由連絡通路が完成し、徒歩で東西の移動が可能となったことから、東口に偏ったバス等交通機関の一部を西口に分散させるためです。

- ・東口発のバス路線の約3割を西口発にする予定。
バス乗り場2ヶ所⇒5ヶ所
- ・自家用車乗降場（8台分）を新設する。

- ・バリアフリー対応（身障者用乗降場、シェルター（屋根）、点字ブロック等設置）
- ・出口の2車線化（左折直進車線、右折車線）

■自家用車は約2周します!?

図の矢印は、自家用車が、自家用車乗降場で人を降ろして、駅前広場から出る場合の経路です。

小田原市、JR東海、警察の協議の結果、横断歩道は出口の1ヶ所しか設置できないことから、このようなレイアウトになりました。

2004年頭所感

昨年は、2期議員で議会改革案を検討したり、議会だよりの記事の氏名表記の検討など、先輩議員に色々言われながらも、議会運営委員会や議会だよりの編集委員会の議題とすることができました。

今年はそれらの審議をすることになります。これからが政治の世界なのでしょうが、少しペースを落として、論点と根拠を明確にして、じっくり根回しをしていかなければなりません。

年頭から、「スローライフを…」では、締まらないのですが、今年は、じっくり明日の小田原市議会を、明日の小田原を考えて行きたいと思います。

視察では、金沢市に行ってみたいと思っています

す。数年前、会社の仕事で金沢を訪れた時は、金沢駅前がひどく寂れていました。

加賀百万石の城下町で、長年災害を受けず伝統文化と美しい自然環境を維持しているなど、小田原と直接比べることは難しいのですが、景観条例制定や駅周辺地区の再開発や駅西副都心づくりも活発と聞いています。

また、環状道路等の基盤整備、駅東広場のドーム施工、美術館の建設などが進んでおり、96年より中核市となっているなど参考になる点がたくさんありそうです。

今年は、色々な面で落着いて考えていこうと思います。今年は…

スローライフ

The Voice 今までに頂いたご意見から

市のイベントにボランティアを使うのは良いけれど…もう少し配慮を

50代女性、60代男性他

市の様々なイベントで、ボランティアが活躍していますが、ボランティアの方々の市や職員に対する疑問や不満も伺っていますので、いくつか紹介します。

- ・市の職員は、ボランティアをうまく使うといい評価がもらえるのだろうか？ イベントに協力しても奉仕しているというよりは、使われた気持ちになる。
- ・2～3年イベントが成功したからといって安心してもらっては困る。ましてや担当が移動となると、ボランティアと職員の人間関係を最初から作り直さなければならぬし、その苦勞をしているのはボランティア側の場合が多い。
- ・ボランティアは、好きでやっているのだから…というような気持ちで職員が居てもらっては困る。イベントに必要な重量物の運搬には、軽トラを借りたり、通常の活動以上の物を要求されるのだ。その時、一言「運搬は大丈夫ですか？」と声を掛けてくれたらどれだけ救われるか…もう少し気配りが欲しい。こうしたことが続くと、交通費なども請求したくなってしまふ。
- ・職員が移動して、従来許可が下りていたものが下りなくなった。もうイベントの参加とボランティアもやめようと思う。
- ・新規イベントに、ボランティアで参加したが、その後、年々管理職員の参加が減っている。例えば、2年目から市長が来なくなり、3年目は、部長が来なくなり、4年目は課長も来なくなった。職員とボランティアの関係がおかしくなり始める3～4年目ほど責任ある人間に来てもらいたい。

武松政策研究会 勉強会のお知らせ

日 時：1/24（土）18時～20時

場 所：市民会館6階 第1多目的室

テーマ：「川東南部地区の問題点」渋滞、生活環境…について

ディスカッションします。 どなたでも自由に参加できます。

参加費100円 終了後、実費で懇親会を行います。



ホームページでは、日刊武松（日記）や、月刊武松のバックナンバー、一般質問の会議録も見ることができます。YAHOO!で「武松忠」または、「たけまつただし」と入力すると検索できます。

URL <http://www6.airnet.ne.jp/takematu/>

I-mode <http://www6.airnet.ne.jp/takematu/i.htm>

寄付は、ジャパンネットバンク 本店 普通口座 7941377 タケマツタダシ

さがみ信用金庫 大井町支店出張所 普通口座 0051228 武松政策研究会 武松忠 まで

月刊武松は本人が配布しているため、行き届かないところがありますが、読み終わりましたら知合いの方にお渡しいただくと幸いです。また、eメールでも送付していますので連絡下さい。